



松江市島根町 まち歩き散策マップ

ACCESS

JRで

岡山—松江 ●150分(やくも)

飛行機で

東京—出雲空港 ●90分(日本航空)
東京—米子空港 ●90分(全日空)

クルマで

山陰自動車道 松江JCTより……………30分
米子空港より……………60分
出雲空港より……………60分
JR松江駅より……………30分

バスで

JR松江駅よりバスにてマリンゲートしまね下車後、
島根コミュニティバスに乗り換え
●島根コミュニティバス TEL0852-55-5720



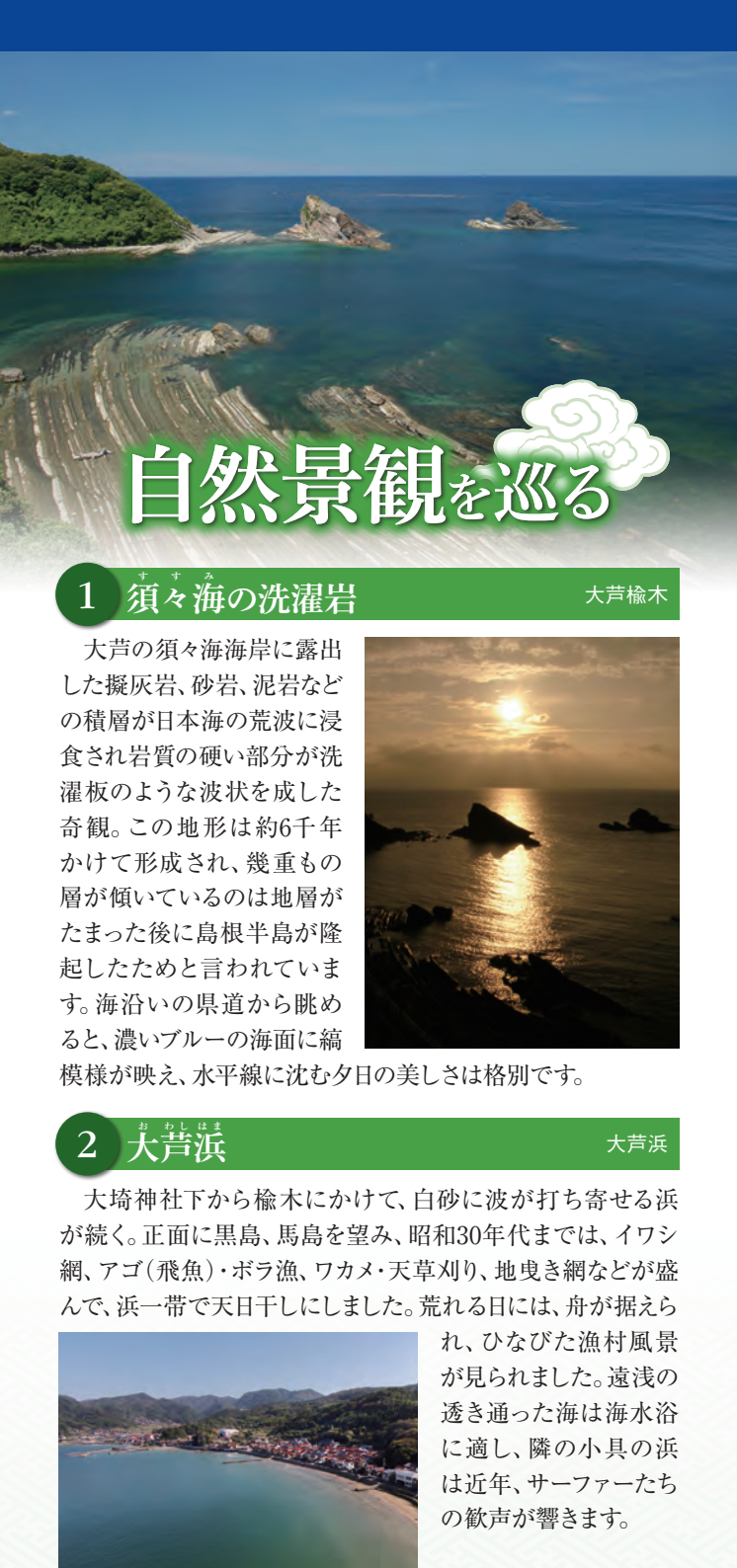
●お問い合わせ先●

松江市島根公民館
松江市島根町加賀1414
TEL0852-85-2301
(9:00—17:00/土・日・祝日休館)
マリンプラザしまね
TEL0852-85-9111

松江観光協会島根町支部
TEL0852-55-5722

作成：平成24年3月 改訂：平成29年1月

島根地区わがまち自慢発掘プロジェクト実行委員会



1 須々海の洗濯岩

大芦 榆木

大芦の須々海海岸に露出した凝灰岩、砂岩、泥岩などの積層が日本海の荒波に浸食され岩質の硬い部分が洗濯板のような波状を成した奇観。この地形は約6千年かけて形成され、幾重もの層が傾いているのは地層がたまった後に島根半島が隆起したためと言われています。海沿いの県道から眺めると、濃いブルーの海面に縞模様が見え、水平線に沈む夕日の美しさは格別です。



2 大芦浜

大芦 浜

大崎神社下から榆木にかけて、白砂に波が打ち寄せる浜が続く。正面に黒島、馬島を望み、昭和30年代までは、イワシ網、アゴ(飛魚)・ボラ漁、ワカメ・天草刈り、地曳き網などが盛んで、浜一帯で天日干しにしました。荒れる日には、舟が据えられ、ひなびた漁村風景が見られました。遠浅の透き通った海は海水浴に適し、隣の小具の浜は近年、サーファーたちの歓声が響きます。



3 弁天島

大芦 小具

大芦の小具湾内の島に鳥居、宮、自然石を積み上げた灯籠があり、石橋を渡って歩いて行けます。弁財天は本来、仏様の尊厳ですが、日本では神道の神ともみなされ、七福神の一員とされています。海神に農業神、穀物神が習合したと言われ、また元来インドの河神であることから、水辺や島、池など水に深く関わりのある場所に多く祀ってあります。



4 大川桜と蜋の名所

大芦

大芦・小具区を流れる大川(森田川)沿いの約1km間に平成20年3月「大川桜クラブ」の会員が八重桜150本を植え整備しています。夏には無数の蜋が乱舞する光景が見られ、新しい蜋名所として地域住民に親しまれています。



5 市原運動公園(島根総合公園)

大芦

大芦の市原運動公園(島根総合公園)展望台から望む日本海は、彼方に隠岐島が望める絶好の景観スポットです。林道を行く途中に大木の「將軍桜」と、1株から6本の大きな幹が伸びる「天狗桜」があります。ヤマザクラより花の色が濃いのが特徴でここから眺める海と桜のコントラストが素晴らしく、時季には多くの見物客が訪れます。市原運動公園(島根総合公園)から約4kmの地点に大城山への登山口があります。



島根県の東部、海と山に囲まれた自然豊かな島根半島。その中ほどに位置するのが、私たちの島根町です。

出雲國風土記に記述のある「嶋根郡」と、県の名をそのまま町名とした『島根町』は、国引き神話にも登場する歴史の町です。有形無形の文化財や多くの伝統行事が、今に息づいています。

かつて小泉八雲も訪れた加賀の潜戸など多くの洞窟があり、大山隠岐国立公園、宍道湖北山県立自然公園に指定されています。また、リアス式の海岸線沿いに桜並木が続くチェリーロードは、青い海との見事なコントラストを描き出す桜の名所です。

この「まち歩きマップ」を手に、町内を楽しんで巡っていただくことを願っています。



新潜戸(神潜戸)

7

旧潜戸(仏潜戸)

6

加賀浦

加賀

大芦浜

2

大芦海岸

1

大芦浜

2

大芦浜

2

大芦浜

2

大芦浜

2

大芦浜

2

大芦浜

2

旧潜戸(仏潜戸)

加賀



洞内は広大で、船着き場からトンネルを歩いて入る。太古の昔、海人族の女神たちが幼いままに命絶えた我が子の亡骸を埋め、その上に小さい石の塔を積んだのが始まりとする「養の河原」でもあります。幼子が「父恋し、母恋し」と泣きながら河原の石を集めては塔を積み上げると伝えられています。各地から訪ねて参る親たちも後を絶たず、供え物と石が積み上げられた薄暗い洞内は神秘的な雰囲気漂っています。

新潜戸(神潜戸)

加賀



海食洞窟で洞内は広く、波が穏やかな日には観光遊覧船で探訪できます。出雲國風土記によると佐太大神の生誕地で、古くは加賀神社が鎮座し神域となっていました。洞門は大神誕生の際、母神が金の矢を射通して造ったと語り継がれる神話、ロマンを肌で感じるパワースポットです。文豪小泉八雲は「これ以上に美しい海の洞窟はそう考えられるものではない」と絶賛したと言われています。マリンプラザしまねから遊覧船が運航(3月～11月)しています。

8 澄水川の蜋

加賀別所

出雲國風土記にも紹介された加賀川が、現在の「澄水川」です。この川には3種類の蜋(ゲンジボタル、ヘイケボタル、ヒメボタル)が生息しています。6月初めから7月初めにかけて飛び交い、川口付近から上流に向かって約3kmの川面に舞う光景は幻想的で、多くの人が訪れます。一時、川の汚れ等で蜋の数が減少しましたが、復活を願う人々の働き掛けが実り、このところ徐々に増えつつあります。



9 チェリーロード

加賀佐波～野波

毎年春、加賀佐波から野波に至る海辺の市道沿いに、まるでトンネルのような桜並木が約5kmにわたって続きます。(昭和39年4月植栽) その数約700本、真っ青な空と海、そして桜の美しいコントラストが楽しめる観光スポットで、時季には町内外から多くの見物客が訪れてにぎわいます。平成22年春、ロードの一角に完成した「さくら公園」は、憩いの場として親しまれています。



10 野波海浜公園

野波



島根半島独特の冬の強い季節風と波浪から住民生活を守り、周辺の景観にマッチした快適な海岸をつくるため、15年の歳月をかけて整備されました。平成22年に完成した野波海岸に面したこの施設は、人工芝のスポーツ広場やシャワー室を併設したトイレ、緑地広場、駐車場などを完備。地域住民の憩いの場としてはもちろん、海水浴も楽しめる新しい観光施設として人気があります。

11 小波海水浴場

小波



透明な海水の砂浜が続く遠浅の小波湾で、ハマグリ獲りも楽しめる安全な海水浴場として毎年夏、家族連れなど多くの人が訪れます。キャンプ場、休憩所、シャワー、駐車場が整備されており、キャンプサイトは60張がオートキャンプ場として利用でき、県内外の若者たちに人気があります。



おすすめコース

四十二浦巡り【島根町編】

島根半島には、古くから汐汲みをしながら浦々の神社を巡る「四十二浦巡り」といわれる信仰習俗があり、島根町内にも8つの浦があります。悠久の時間を刻む島根半島の魅力を再発見してみませんか。

大芦浦	加賀浦	野波浦	小波浦	多古浦	沖泊浦	瀬崎浦	野井浦
約3.0km 車で7分	約3.7km 車で8分	約1.5km 車で5分	約1.0km 車で3分	約1.8km 車で6分	約3.9km 車で12分	約1.3km 車で4分	約1.3km 車で4分

自然景観を巡る

1 須々海の洗濯岩	3 弁天島	6 旧潜戸	9 チェリーロード	10 野波海浜公園	11 小波海水浴場	12 マリンパーク多古鼻	13 多古の七つ穴
約1.5km 車で3分	約2.2km 車で4分	約6.0km 車で9分	約6.0km 車で9分	約3.0km 車で5分	約1.0km 車で2分	約2.5km 車で4分	約1.5km 車で3分

12 マリンパーク多古鼻

多古



島根半島の最北端・多古鼻の高台にある「天空の岬」。紺碧に輝く雄大な日本海を見下ろすように建つ15棟のキャンピングからは、水平線から昇る朝日と沈む夕日、夜には一面に漁火の群れと満天の星空が見られ、自然の織りなす大パノラマを心ゆくまで満喫できます。設備が充実した芝生のキャンプサイトもあり、海と自然と触れ合える空間です。

13 多古の七つ穴

沖泊

沖泊の東約1kmにある断崖に開けた海食洞。沖から7つの洞門に見えることから、こう呼ばれます。U字型の長い洞窟奥に小砂利の渚がある大洞窟、年中コウモリの棲む奥の枕木穴、石橋のごとき鼻縁り穴などもあります。洞内は真夏でも冷気を覚え、洞口から射し込む幽玄な薄明かりと不気味に反響する物音は鬼気迫る情景です。マリンプラザしまねから遊覧船(3月～11月)が就航しています。



